

No. 17-2

事務事業評価シート1-1

は、プルダウンメニューから選択

事務事業No. 17 - 2

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与		9		作成日		26年 6月 10日		
事務事業名		成人式開催事業						シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	3 心豊かなまち						課名	社会教育課		係名	生涯学習係
		3-1 生涯学びのあるまちをつくる							シート作成者			
	施策	3-1-5 青少年の健全育成						予算費目	会計		一般	
									款		10	
主要施策	② 青少年の社会参加の促進						項		5			
							目		1			
個別計画名												
住民との関わり		その他										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）							
	当該年度に20歳を迎える町民及び一時転出者等。				成人として社会の仲間入りを自覚する機会を提供し、東員町への郷土愛を高め、若者の定住を促がす。							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）											
新成人で実行委員会を組織し、企画・運営にあたっている。 第1部 町長・来賓・恩師の祝辞、新成人誓いのことば 第2部 アトラクション												
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度		～		平成 年度		（ 年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
根拠法令・要綱等		国民の祝日に関する法律（成人の日）										
		平成24年度（決算）			平成25年度（決算）			平成26年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		2,167			2,734			2,882				
財源内訳	国庫支出金		0			0			0			
	県支出金		0			0			0			
	地方債		0			0			0			
	その他特定財源		0			0			0			
	一般財源		649			556			704			
直接事業費（千円）A		649			556			704				
人件費（千円）B		1,518			2,178			2,178				
内訳	一般職員（人・千円）		0.23 人 1,518		0.33 人 2,178		0.33 人 2,178					
	臨時職員（人・千円）		人 0		人 0		人 0					
成果指標	成果指標名				単位	25年度		26年度	27年度			
						目標	実績	（目標）	（目標）			
	①	成人式への出席率			%	85.0	80.5	85.0	85.0			
	②											
③												
説明	自ら企画・運営する成人式に、新成人ができる限り多く出席することが大きな成果指標となる。											

事業名	成人式開催事業	シート作成課	社会教育課
-----	---------	--------	-------

一次評価者	社会教育課長	二次評価者	教育委員会事務局長
-------	--------	-------	-----------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次		
必要性	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 <input type="checkbox"/> 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 <input type="checkbox"/> 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 <input type="checkbox"/> 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 <input type="checkbox"/> 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 国や県のサービスと重複している。 <input type="checkbox"/> 7. 民間のサービスと競合している。 <input type="checkbox"/> 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	国民の祝日に関する法律第二条のうち、「成人の日」に謳う「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ことに基づき、実施します。	
有効性	<input type="checkbox"/> 1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 <input type="checkbox"/> 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 <input type="checkbox"/> 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 <input type="checkbox"/> 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	東員町で開催することで、在住の新成人あるいは一時転出者などが一堂に会し、互いにおとなになったことを自覚するなど、「成人」意識の認識につながります。	
達成度	<input type="checkbox"/> 1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 <input type="checkbox"/> 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標を達成していると思う。 <input type="checkbox"/> 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	新成人自らが企画運営することで、円滑に式典等が行われ、実行委員を中心とした新成人全員でつくりあげた成人式となります。	
効率性	<input type="checkbox"/> 1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 <input type="checkbox"/> 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 <input type="checkbox"/> 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 <input type="checkbox"/> 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 <input type="checkbox"/> 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 <input type="checkbox"/> 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	新成人で組織する実行委員会が自ら企画運営する成人式により一定の出席率が期待できます。	

本事務事業の実施適切性の説明

町内に青年団が少なくなり、再組織化が極めて困難な中であって、成人式は就職や進学等を機に地元を離れた地域の若者が再会する貴重な機会でもあり、成人式を開催することで町外勤務者、学生などが地元で祝福を受けたり、友人と再会して共に祝うことで、東員町で生まれ育ったことを自覚するきっかけとなり、町への愛着を増す事となり若者の定住を促す効果が期待できます。また、新成人が自ら実行委員となって成人式をつくり上げていく取り組みは、生涯学習としても価値があります。

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B
今後の方針	休・廃止		見直し		継続	
今後の改革・改善目標	実行委員会形式により実施するようになってから20年余経とうとしておりますが、時代の変化とあいまって、昨今の新成人の資質が低下しており、「おとなになったことを自覚し、自らが生き抜こうとする青年」の姿が見受けられない状況である。また保護者等も子離れできない様子も伺えるため、完全な新成人だけの成人式に切り換え、場所の確保や来賓者への出席依頼、記念写真の手配（写真代徴取）などすべてにおいて企画運営する方向性に改革する必要があります。（犬山市方式）					

評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B
今後の方針	休・廃止		見直し		継続	
コメント	新成人で組織する実行委員会も現状行政主導の中で行われているため、新成人主導の実行委員会になるよう改革し、開催場所や内容など含めた新しい式典も視野に入れ改革する必要があります。					

二次評価に対する課の考え方						
---------------	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する	
------------	------	----	------	---	------------	--